

現 場 説 明 書

1. 委託業務名：岡東ポンプ場燃料貯留タンク更新詳細設計業務委託
2. 設計業務にあたっては、設計図書(委託数量総括表、図面、本現場説明書、設計業務等共通仕様書、特記仕様書等)により行い、監督員と緊密な協議を行うこと。
3. 契約書第 13 条の規定に基づく照査技術者を定め、通知すること。
4. 主任技術者、照査技術者及び担当技術者の経歴書を提出すること。担当技術者は必ずテクリス登録を行い、テクリス登録を行っていない技術者が業務を行う場合は、あらかじめ市の承諾を得なければならない。
5. 設計業務に要した調査・渉外関係記録、埋設物調書、その他打合せ資料は A 4 判にとじて提出のこと。
6. 設計図面作成については、本市支給図面と設計上必要な部分との相異が生じることがあるので、その場合は設計上必要な箇所の再測及び調査のうえ、工事施工の基本となる設計を実施しなければならない。
7. 成果品は 2 部提出のこと。
8. 変更後契約額の算出は次の式による。

$$\text{変更後契約額} = \left\{ \text{変更後設計金額（税抜）} \times \frac{\text{当初契約額（税込）}}{\text{当初設計額（税込）}} \right\} \times (1 + \text{消費税率})$$

上記の計算式で、括弧内の計算の結果、10,000 円未満の端数が生じたときはこれを切り捨てる。

9. 端数処理等の方法

(1) 歩掛数量

数量に補正を行う場合、補正係数を乗じた設計数量は、小数第 3 位(小数第 4 位四捨五入)とする。

(2) 補正係数

補正係数は、小数第 3 位(小数第 4 位四捨五入)まで算出する。

(3) 経費を算出する際の係数

経費を算出する際の係数($\alpha / (1 - \alpha)$ など)の端数は、パーセント表示の小数第 2 位(小数第 3 位四捨五入)まで算出する。

※本業務について定めている積算基準の取り決めについては、下水道河川局下水道施設部下水道管路整備課で閲覧できるものとする。

以上